

## 月

橘明月子

月の優しいひかりは  
ここから  
外へ出る穴  
そう思っていた  
こどものころは  
この穴から  
出ていく  
羽が欲しかった  
そして今  
背中に羽は生えず  
責任が背中にのしかかっている  
月は  
遙か遠くで  
優しいひかりを放っている  
わたしの一日が終わるとき  
月を見て  
大きく息を吐く  
今日を閉じる  
見守られている  
そのことに  
慰められながら